

1

週目

ステップ学習 1

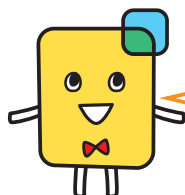
【説明文】 話題・要点

1. 読み取り方を学習しよう
2. 漢字の学習



説明文は新しいことを知ることができるから、読んでいて楽しいな。

でも、難しくて、何について説明されているのかよくわからないことがあるよ。



説明文を読むときには、まず話題をとらえることが大切だよ。どんなことを意識して読み進めていけばいいか、ポイントを確認しよう。



まずはポイントをチェックしよう！

読み取り方を学習しよう

GL01C1-S1J1-01

今回は、説明文の読み取り方の基本について学習します。

説明文の読み取りの手順

- (1) 話題をとらえる
- (2) 話題についての説明を追っていく
- (3) 説明内容の要点をとらえる

説明文を読むときには、まず、文章の中心となる事柄（＝**話題**）は何かを考えながら読み進めるようにします。話題がつかめたら、それがどのように説明されているか、注意深く読み取っていきましょう。最後に、説明の中でも特に大事なところ（＝**要点**）は何かを考えてみるようにします。

●話題をとらえるときのポイント

話題は文章の最初のほうで示されていることが多いので、最初の部分を読むときは、「話題は何か？」と特に意識しながら読む。

- ・ **くり返し出てくる言葉**に注意する
- ・ 「……について考えてみよう」「どうして……なのだろう？」などの、**話題や疑問を示す表現**に着目する

●説明を追っていくときのポイント

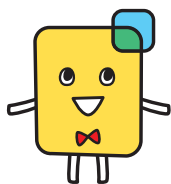
「ひとつは……、もうひとつは……」「まず……、次に……」などの、**説明の区切りを示す言葉**に注意し、説明内容を整理しながら読む。

●要点をとらえるときのポイント

要点は説明部分の最初、または最後のほうでまとめて述べられていることが多い。特に最後のほうは注意して読む。

- ・ 「だから」「したがって」「つまり」「要するに」「このように」などの、**前に述べた内容のまとめを導く表現**に着目する
- ・ **前で示した疑問の答え**を述べているところに注目する

要点は、話題や説明部分の内容をとらえたうえで考えてみるのが大切だよ。



学習時間 50分

学習日 ○月○日

GL01C1-S1J1-02



やってみよう

前ページの三つのポイントに注意して、次の文章を読みましよう。

みなさんは、調理にかんする言葉をどのくらい知っていますか。

日本語ではフライパンで肉を焼くときも、トースターでパンを焼くときも、いずれも「焼く」と言いますが、英語では前者は「grill」または「broil」、後者は「toast」を用います。また、同じパンでも生地を焼く場合は「bake」を用います。この他にも、「焼く」にあたる英単語はいくつかあります。

一方、日本語でおもしろいのは「炊く」と「煮る」です。野菜については「煮る」「炊く」どちらも用いますが、「ご飯を煮る」とはあまり言いません。お米については多くの地域で「炊く」を用います。水を加えて加熱するという同じ調理法でありながら、お米だけはやや特別な扱いです。

英語に「焼く」にあたる語が多いのは、肉やパンを多く食べるイギリスやアメリカの食習慣の反映と言えるでしょう。また、「炊く」「煮る」の使い分けから、日本では長い間、お米の扱いが他の多くの食物と異なっていたことがうかがえます。このように、調理にかんする言葉を調べてみると、その言葉が話す国の文化が見えてきます。

（Z会編集部書き下ろし）

文章中に書きこもう

次の①～③にあたる箇所を上文章中から探し、――を引きましよう。

- ① 読み手に問いかける形で話題を示している一文
- ② 前であげた例とは別の、他の例をあげてことを表す言葉
- ③ この文章のまとめを述べている一文

文中に印をつけておくと、問題を解くときに役に立つし、あとで見直しもしやすいよ。



ページをめくって解説と解答を確認しよう！

1 週目

2 週目

3 週目

4 週目